



おすすめ度



図表による使い方マニュアル

STEP 1 カードアイテム 挿入



ブロックの挿入は+アイコンをクリックしてブロックを挿入。赤枠の中から「カードアイテム」を選択。

STEP 2 カードアイテム 設定



カードアイテム設定画面

設定方法は右側のサイドバーに表示されます。

※もし表示されてない場合は画面右上のギアのマークをクリックすると表示されます。

カードアイテム 設定できる内容

カードアイテム

アイコンカード内の1つのアイテムです。

URL

リンクターゲット

rel属性

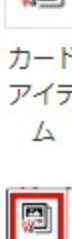
高度な設定：HTMLアンカー（ページ内リンクのみみだ歳の設定）、追加CSSのクラス名の指定（.〇〇の先頭部分の.ドット部分は省略。複数クラスを半角スペースで区切ります。）

カードアイテム 挿入時（メニューバー）の設定

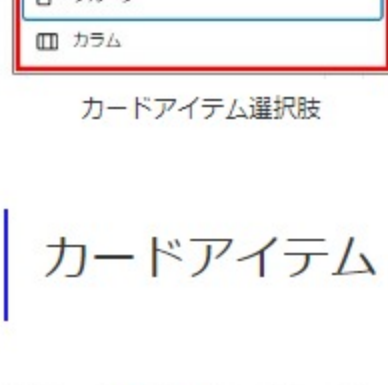


カードアイテムメニューバー

カードアイテム 選択アイコン



カードアイテム



カードアイテム選択肢

カードアイテム現在選択されているブロック名

挿入するブロックを間違えた場合は、他のブロックに変更できる。があまり選択肢の幅はない。よく使うブロックに限られる。その為このブロックを削除して改めて選択し直す必要があります。

カードアイテム 項目の位置揃え



カードアイテムの位置揃え集

横並びボタン設定できる内容

ボタンの位置

左揃え

中央揃え

右揃え

項目の間隔

上記から設定可能

カードアイテム ブロックの余白



カードアイテム ブロックの余白

カードアイテム ブロックの余白の設定

カードアイテム ブロック編集



カードアイテムブロック編集

カードアイテム設定できる内容

コピー：ブロックのコピー。段落挿入後張り付けるとコピーされる。

複製：ブロックの複製。同じ内容が複製（コピペ）ででき上段の作業を1回で行えるメリットがあります。

前に挿入：現在のブロックの前に新たなボックスを挿入することが出来ます。

後に挿入：現在のブロックの後に新たなボックスを挿入することが出来ます。

移動：ブロックの移動

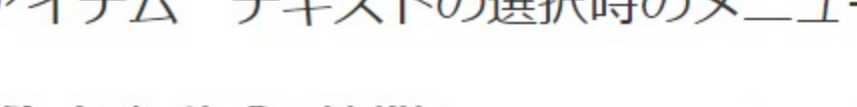
HTMLとして編集

再利用ブロックに追加：該当ブロックを登録して再利用が行えるように登録する。※テーマプラグインにより表示されない場合がある。

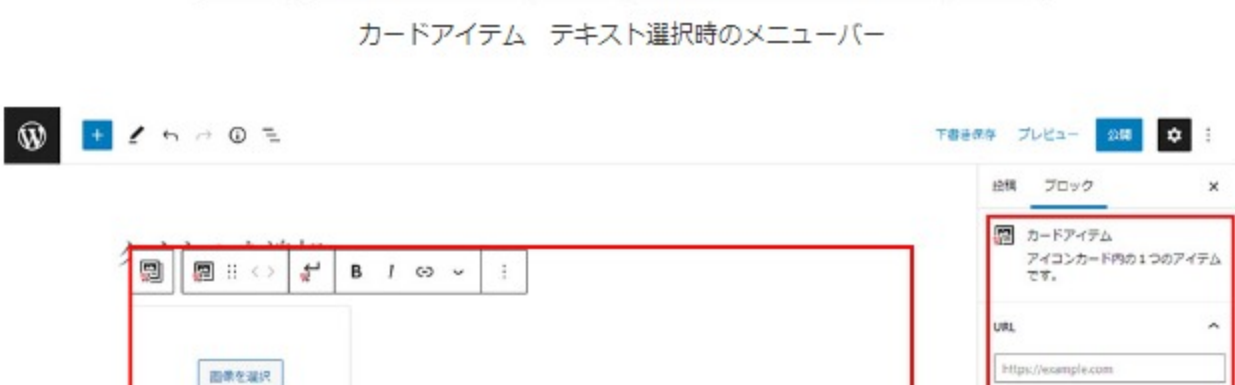
グループ化：複数のブロックをまとめる事が出来る。

ブロックを削除

カードアイテム テキストの選択時のメニューバー



カードアイテム テキスト選択時のメニューバー



カードアイテム テキストの選択時の設定画面

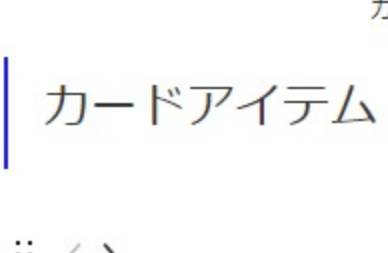
カードアイテム テキスト選択時移動アイコン



カードアイテム テキスト選択時移動アイコン

移動：ドラッグによる移動（左）左右移動（右）

カードアイテム テキスト選択時画面サイズごとの改行



カードアイテム テキスト選択時画面サイズごとの改行

テキストの画面サイズごとの改行の設定

カードアイテム テキスト選択時文字装飾



カードアイテム テキスト選択時文字装飾（太字&斜体）&リンク設定

文字装飾の設定

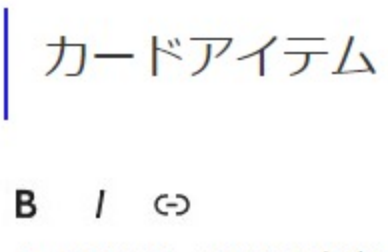
太字

斜体

リンク設定（URL入力）

新しいタブ

カードアイテム テキスト選択時ブロックツール



カードアイテム テキスト選択時ブロックツール（文字装飾）

ブロックツールの設定

No wrap

インラインコード

インライン文字サイズ

インライン画像

キーボード入力

ハイライト

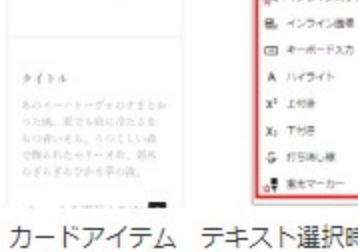
上付き

下付き

打ち消し

線堂光マーカー

カードアイテム テキスト選択時ブロック編集



カードアイテム テキスト選択時ボタンブロック編集

カードアイテム設定できる内容

コピー：ブロックのコピー。段落挿入後張り付けるとコピーされる。

複製：ブロックの複製。同じ内容が複製（コピペ）ででき上段の作業を1回で行えるメリットがあります。

HTMLとして編集

再利用ブロックに追加：該当ブロックを登録して再利用が行えるように登録する。※テーマプラグインにより表示されない場合がある。

ブロックを削除

カードアイテム まとめ

カードアイテムはいかがでしたか？実務ではあまり使う頻度は少ないと思いますが、実際に「カードアイテム」を使用すると違った発見があるかもしれませんのでご自身で積極的に「カードアイテム」をお試しください。